

「輝け憲法と地方自治」～連帯のちからで情勢を確かなものに～

# まびだんご

2010/4/23(金) NO.4  
発行：第10回地方自治研究全国集会岡山県実行委員会  
事務局：自治労連岡山県本部  
Tel086-223-0911・Fax086-227-1393  
jichiroren-okayama@ac.auone-net.jp



## 第10回地方自治研究全国集会 in 岡山

10月16日(土) 岡山シンフォニーホールほか

☆受付開始

12:45～ ☆現地歓迎行事

13:45～ ☆記念講演

17:30～ ☆ナイター講座

10月17日(日) 岡山大学一般教育棟ほか

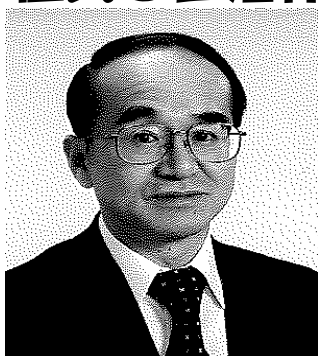
9:30～15:00 ☆分科会・講座

☆参加費 2日間参加/1日のみ参加  
議員など自治体関係者 6,000円/3,000円  
住民団体、個人、学生 2,000円/1,000円

※宿泊費、旅費、弁当代、現地ナイター講座、現地分科会の参加費は別に料金がかかります。

## 住民と自治体労働者の共同の一層の前進を

～皆さんの参加をお待ちしています～



自治労連岡山県本部執行委員長 花田雅行

「公務員の給料が高い、職員が多い」長年言われ続け現実に職場では1人2人と職員が減らされる。一方で財源はこないけど仕事は増えてくる。国からの締め付けも厳しいそうした中でも、住民の暮らしの向上をめざして何とか踏ん張っている。「心が折れそうになることも何度かあるが、それでも住民のためにと努力している」。保育園や学校給食をはじめ「官から民へ」の流れの中でそれぞれの役割や公務で行う意義を住民のみなさんと一緒に議論し、充実をめざして粘り強い運動を進めている共同の闘い。

厳しい中でも全国で生き活きと住民と自治体労働者の共同の運動が取り組まれています。その教訓を全国自治研集会でしっかり学びあいましょう。そして、昨年の総選挙で自公政権を退場させ新しい政権を誕生させたもとの、地方自治のあり方や個別の課題を分科会で議論しましょう。

第10回地方自治研究全国集会は国民が「真に国民本位」の新しい政治を求め運動を広げている中で開催されます。私は集会を住民と自治体労働者が同じテーブルについて、準備から運営、議論まで一緒にする事に大きな魅力があると考えています。今「地域主権」が言われているもとの住民と自治体労働者が共同して政策提案をする事、運動をする事がますます重要になっています。

「忙しいとき」だからこそ「厳しい」ときだからこそ、そして運動をすれば「前進する可能性のある」ときだからこそ集会に集まり大いに議論し、未来に少しでも展望を持てる集会にみんなで行きましょう。現地ではみなさんを迎える準備をしっかりと成功に向け努力しています。

多くのみなさんの参加をお待ちしています。

多くのみなさんの参加をお待ちしています。

開催決定

## 生き活きフェスタ in たかはし

### ～第10回地方自治研究全国集会プレ集会～

とき 6月20日(日)10時開会  
ところ 高梁市総合福祉センター

「生き活きフェスタ」は、フェスタ(まつり)という形で楽しく地域住民のみなさんと交流しながら、住民と直接つながる自治体の仕事を知ってもらう取り組みです。そして住民のみなさんと一緒に“住民が主役”の自治体づくりをめざします。これまで倉敷、笠岡、岡山と開催場所を変え地域のみなさんとの交流を重ねてきました。そして4回目は高梁市内で開催することが決定しました。環境部門、給食部会、福祉部門、校務員部門、学校図書館司書、宇治・松山高校を守る会などテーマにそったブースの開設や、高梁のみなさんのアイデアによるアユのつかみ取り、物販など親子で楽しめるイベント満載です。また今回は、全国自治研集会のプレ集会と位置づけ、岡田知弘先生(京都大学大学院教授)を講師に地域のまちづくりを考えるシンポジウムも同時に開催します。ぜひ、多くの自治体職員、共同団体、地域住民のみなさんに参加を呼びかけてください。

# 5月に岡山で開催される全国集会へあなたも参加を



## 第6回ハンセン病市民学会総会 ・交流集会in瀬戸内

統一テーマ **島は語る** 隔離の象徴としての“島を再認識し心の橋を架ける”

ハンセン病隔離政策によって甚大な被害を受けたハンセン病患者とその家族たち。そのことを無関心という形で国が放置してきた。このハンセン病の悲惨な歴史を直視し、ハンセン病への偏見や差別を払拭する道を探ることを目的として開催します。ハンセン病に関心をお持ちの方であれば、どなたでも参加できます。

今年は、「島に隔離され、そこで生きつづける」ということがどういうことなのか、ハンセン病市民学会の「交流」「検証」「提言」という三つの理念の下、ここ瀬戸内の地で熱く語り合ひましょう。そしてハンセン病問題と療養所の将来を共に考えましょう。

### 1日目5/8 全体会集会

岡山プラザホテル

- \*開会式 (13:00~13:30)
  - \*総会 (13:30~14:20)
  - \*交流集会 (14:30~18:15)
- テーマ「島の当事者の声を聴いて」

### 2日目5/9 分科会

<b>岡山会場</b> 「長島愛生園」 9:30~12:00 「邑久光明園」 9:30~12:00	<b>香川会場</b> 「大島青松園」 9:40~16:30
---	--------------------------------------

参加費1,000円【2日間共通】

\*レセプション代は含みません



## 憲法を暮らしに活かし、住みよい地域社会に 第6回地域人権問題全国研究集会

1日目5/29 全体会

岡山市民会館大ホール

駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

受付 12:00~

開会 13:30~16:45

◆記念講演

「戦後民主主義の特質と人権諸課題」  
渡辺 治氏

(元一橋大学教授)

□略歴 1947年3月2

日東京都生まれ。1972

年3月に東京大学法学

部政治学コースを卒業

後、同年4月に法学部

公法コースに学士入学。

1973年3月に同コースを中退。同年4月より

東京大学社会科学研究所助手。1979年10月か

からは東京大学社会科学研究所助教授。1990年

4月から一橋大学社会学部教授、現在に至る。

◆講演後、特別報告と基調報告があります



2日目5/30 8分科会

受付 8:30~

開会 9:00~12:30

会場 分科会ごとで異なります。

県人権連が配布のチラシをご参照ください。

参加費4,500円

\*1日のみ参加でも2日間でも同額

当面の日程

5/1(土)プレ自治研用務委員会第1回実行委員会(13時~ 岡山市勤労者福祉センター)

5/7(金)第3回プレ自治研実行委員会(19時~ 岡山市勤労者福祉センター)

5/15(土)第4回現地実行委員会(13時~ 岡山市勤労者福祉センター)